

文書番号	SE9001	04
------	--------	----



環境省

エコアクション21

認証・登録番号0003648

エコアクション21

2022年度 環境活動レポート

(2022年6月～2023年5月)

発行 2023年10月1日

SANRYO

株式会社

三凌商事

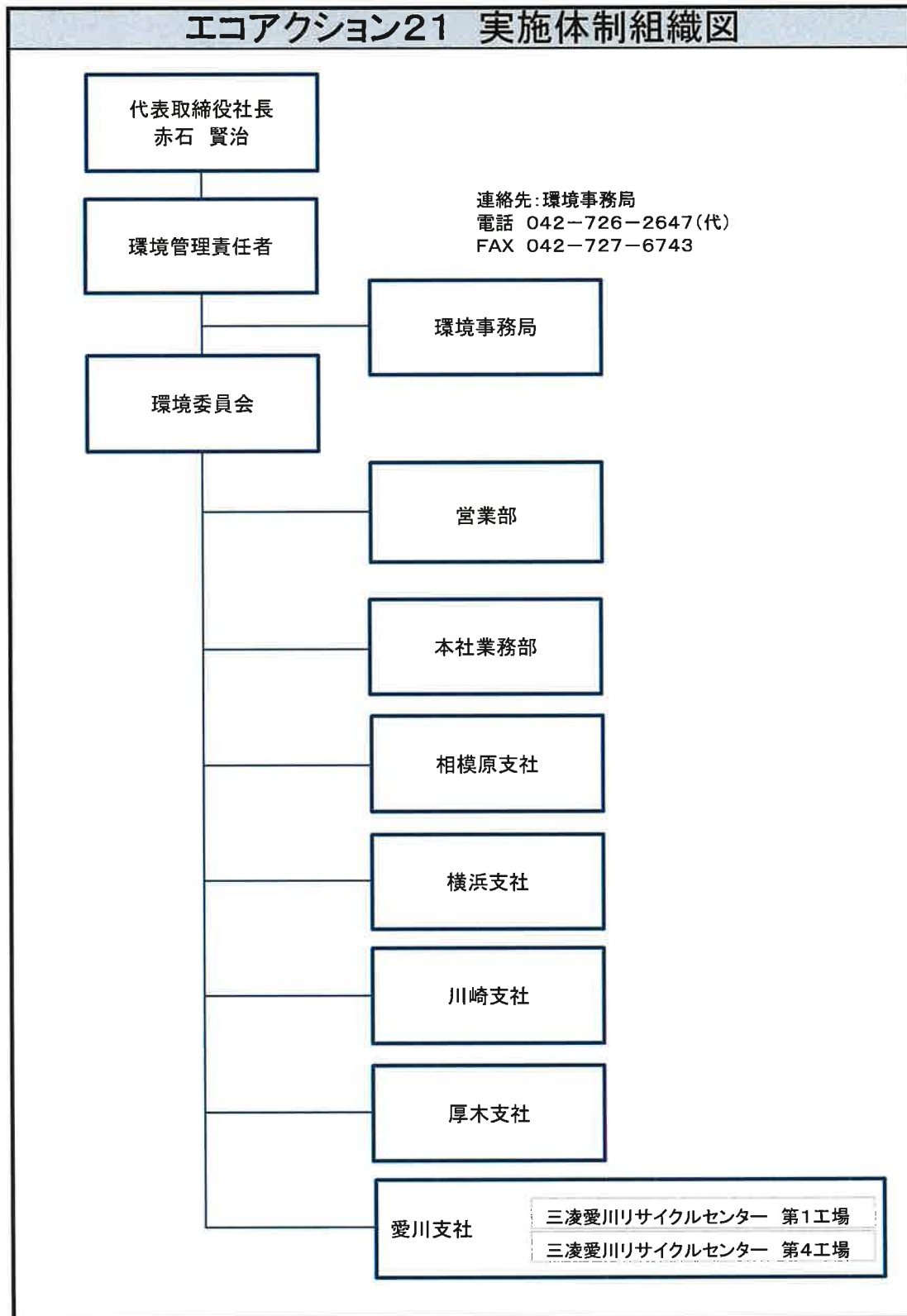
組織の概要

名称 株式会社 三凌商事
設立 1975年(昭和50年)9月10日
資本金 4,000万円
代表 代表取締役社長 赤石 賢治

対象事業所

事業所	本社
所在地	東京都町田市木曾東1-34-6 電話 042-726-2647(代) FAX 042-727-6743
床面積	340㎡
従業員	72名
事業所	横浜支社
所在地	神奈川県横浜市青葉区田奈町43-2 電話 045-985-3751 FAX 045-985-3730
床面積	82㎡
従業員	14名
事業所	川崎支社
所在地	神奈川県川崎市麻生区下麻生2-12-25 電話 044-981-3877 FAX 044-981-3880
床面積	114㎡
従業員	7名
事業所	相模原支社
所在地	神奈川県相模原市緑区橋本台1-14-13 電話 042-774-3231 FAX 042-773-7388
床面積	278㎡
従業員	59名
事業所	厚木支社
所在地	神奈川県厚木市旭町1-21-8 電話 046-228-0472 FAX 046-285-3336
床面積	60㎡
従業員	2名
事業所	愛川支社・三凌愛川リサイクルセンター 第1工場
所在地	神奈川県愛甲郡愛川町中津6766-1 電話 046-286-9561 FAX 046-285-3336
床面積	871㎡
従業員	31名
事業所	三凌愛川リサイクルセンター 第4工場
所在地	神奈川県愛甲郡愛川町中津6897-2 電話 046-284-5566 FAX 046-285-7700
床面積	3,682㎡
従業員	10名

環境管理責任者並び各担当者	
役割	所属
環境管理責任者	総務部
事務局担当者	総務部
環境各担当者	営業部
	本社業務部
	横浜支社
	川崎支社
	相模原支社
	厚木支社
	愛川支社



事業活動

- ・ 一般廃棄物収集運搬
- ・ 産業廃棄物収集運搬
- ・ 販売業

脱臭装置、脱臭剤等の装置及び工業薬品の販売

- ・ フィールドメンテナンス
道路、側溝、管路、公園等の清掃
- ・ ビルメンテナンス
ビル清掃全般

愛川支社の事業活動(保有施設)

- ・ 第一工場 産業廃棄物処分業
沈降分離・脱水施設、熔融施設
- ・ 第四工場 産業廃棄物処分業
機械選別施設、破碎施設、圧縮施設

使用車両 ・ 使用重機

NO	使用車両	台数
1	塵芥車	62
2	脱着装置コンテナ車	15
3	平ボディ(ゲート付)	5
4	平ボディ	12
5	ダンプ車	8
6	吸引車(汚泥吸引車)	5
7	粉粒体運搬車	4
8	吸引車(バキューム車)	2
9	高圧洗浄車	3
10	散水車	2
11	軽トラック車	2
12	アルミコンテナ箱車	2
13	路面清掃車(ロード・スイーパー)	1

NO	使用車両	台数
14	軽乗用車	1
15	乗用車	29
16	バン	5
合計		158

NO	使用重機	台数
1	フォークリフト	3
2	ショベルローダー	2
3	ミニユンボ	1
4	ホイールローダー	0
5	油圧ショベル	3
合計		9

処理量

年度	産廃(t)	一般廃(t)
2020年度	14,143 t	20,920 t
2021年度	18,249 t	25,819 t
2022年度	17,893 t	16,780 t

※各年度は6月～5月となります。

年度	産廃(t)	一般廃(t)
2020年度	4,351 t	0 t
2021年度	4,304 t	—
2022年度	5,206 t	—

※各年度は6月～5月となります。

事業の規模

年度	全体
2020年度	3,390百万円
2021年度	3,619百万円
2022年度	3,764百万円

※各年度は6月～5月となります。

一般廃棄物取得許可一覧表

2023年8月1日現在

地区	業種名	自治体名	許可番号	文書番号	許可年月日	許可期限	種類 (制限等)
東京都	一般廃棄物 収集運搬	町田市	第21号		2022年4月1日	2024年3月31日	紙くず・厨芥類・木くず・繊維くず・ 剪定枝・畳・ディスプレイ汚泥・特 定家庭用機器廃棄物・家庭系臨時 ごみ
	〃	多摩市	第5号		令和4年4月1日	令和6年3月31日	事業系一般廃棄物(普通ごみ)
	〃	八王子市	第032号		令和4年8月1日	令和6年7月31日	事業系一般廃棄物 (厨芥、木くず、紙くず、繊維くず) 家庭系一般廃棄物(特定家庭用 機器廃棄物(町田市内から排出さ れたものに限る))
	〃	稲城市	第18号		令和4年7月20日	令和6年7月19日	事業系一般廃棄物(食品廃棄物)
	〃	狛江市	第16号		令和4年9月1日	令和6年8月31日	普通ごみ
神奈川県	〃	横浜市	第1057号		令和4年4月1日	令和6年3月31日	一般廃棄物(ごみ(横浜市が収集 するものを除く)) (上記物はいずれも有害物質を含 むもの並びに廃PCB及びPCB汚 染物を除く。)
	〃	川崎市	第0054号		令和4年10月1日	令和6年9月30日	事業活動に伴って生じたものに限 る
	〃	厚木市	第1-7号		令和4年4月1日	令和6年3月31日	ごみ(一般廃棄物)
	〃	相模原市	第A0036号	相模原市指 令(廃指一) 第3号	令和4年4月1日	令和6年3月31日	事業系一般廃棄物(ごみ)、一般 廃棄物(ディスプレイ汚泥)、家庭 系臨時ごみ
	〃	愛川町	第7号		令和4年4月1日	令和6年3月31日	一般廃棄物(ごみ)

産業廃棄物取得許可一覧表

2023年8月1日現在

業種名	所轄庁	許可番号	許可年月日	許可期限	品目数	許可品目
産業廃棄物収集運搬業 (保管・積替えを含まない)	東京都	13-00-008292	令和4年2月23日	令和11年2月22日	15	燃、汚、廃油、廃酸、廃ア、フ、紙、木、織、動植、金、ガ、缶、がれき、ばいじん (石綿含有産業廃棄物を含む)(水銀使用製品産業廃棄物を含む)(水銀含有ばいじん等を含む) ※産廃エキスパート都認定番号:5-20-A0030
産業廃棄物収集運搬業 (積替・保管を含む)	神奈川県	01412008292	令和3年12月13日	令和10年9月19日	16	ア(積替・保管を除く)燃(※3)、汚(※2※3)、廃油(※2)、廃酸(※2※3)、廃ア(※2※3)、フ(※1※2)、紙、木、織、動植、ゴム(※2)、金(※2)、ガ(※1※2)、缶(※3)、がれき(※1)、ばいじん(※3) イ(積替・保管を含む)汚、フ、金、ガ(すべて水銀使用製品産業廃棄物に限る)※1:石綿含有産業廃棄物を含む※2:水銀使用製品産業廃棄物を含む※3:水銀含有ばいじん等を含む (水銀使用製品産業廃棄物を含む)(燃、汚、廃油、廃ア、紙、ばいじんは水銀含有ばいじん等を含む)
産業廃棄物収集運搬業 (保管・積替えを含まない)	埼玉県	01100008292	平成29年1月24日	平成35年12月25日	12	燃、汚、廃酸、廃ア、フ、紙、木、動植、金、ガ、がれき、ばいじん (フ、ガ、がれきは石綿含有産業廃棄物を含む) * 汚・廃酸・廃ア・フ・金・ガは水銀使用製品産業廃棄物を含む
〃	長野県	2009008292	平成30年9月19日	平成37年9月18日	8	燃、汚、廃油、フ、紙、木、金、ガ (フ、ガは石綿含有産業廃棄物を含む。 フ、金、ガは、自動車等破砕物を除く。)
〃	山梨県	01900008292	平成28年11月29日	平成35年11月28日	12	燃、汚、廃油、廃酸、廃ア、フ、紙、木、織、金、ガ、がれき *ただし、石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物を含み、水銀含有ばいじん等を含まない。
〃	栃木県	00900008292	令和3年12月16日	令和10年12月15日	3	燃、汚、ばいじん(積替えを除くもの)
〃	静岡県	02201008292	平成28年3月22日	令和12年3月21日	1	汚(積替え及び保管行為を除く)
〃	千葉県	01200008292	平成29年8月9日	平成36年5月30日	16	燃、汚、廃油、廃酸、廃ア、フ、紙、木、織、動植、ゴム、金、ガ、缶、がれき、ばいじん (フ、ガ、がれきは石綿含有産業廃棄物を含む。フ、金、ガは水銀使用製品産業廃棄物を含み自動車等破砕物を除く。) (汚・廃油・廃酸・廃アは水銀使用製品産業廃棄物を含む)(ばいじんは水銀含有ばいじんを含む)
〃	茨城県	00801008292	令和4年3月16日	令和8年3月10日	3	燃、(※7)、汚(※3※5※7)、ばいじん(※7) ※3:石綿含有産業廃棄物を除く、※5:水銀使用製品産業廃棄物を除く、※7:水銀含有ばいじん等を除く
産業廃棄物処分業	神奈川県	01422008292	令和3年11月17日	令和10年9月19日	10	ア 沈殿分離-汚(水路、下水道管渠及び道路側溝から排出されたものに限る) イ 脱水-汚(水路、下水道管渠及び道路側溝、マンホール、ビルビット等の高速洗浄に伴って発生するスラリーのものに限る) ウ 溶融-ブ(再生可能なものに限る) エ 選別-ブ、紙、木、織、金、ガ オ 破碎-木、※ガ、金、ブ(ガ金ブは廃蛍光灯に限る) カ 圧縮-ブ (※水銀使用製品産業廃棄物を含む)(赤面含有産業廃棄物を含む)旨、水銀使用製品産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等を処理できない)

※ 青色のセルは優良事業者認定された自治体

神奈川県産業廃棄物収集運搬業 積替え保管施設

設置場所：神奈川県愛甲郡愛川町中津字大塚下6900番3

・廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず
(水銀使用製品産業廃棄物)

①コンテナ倉庫 保管面積 5.83㎡ 最大保管量 6.05㎡ 高さ 1.73m

・汚泥、廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず
(水銀使用製品産業廃棄物)

②コンテナ倉庫 保管面積 6.01㎡ 最大保管量 4.63㎡ 高さ 1.70m

三凌愛川リサイクルセンター 第1工場

神奈川県愛甲郡愛川町中津字大塚下6766-1

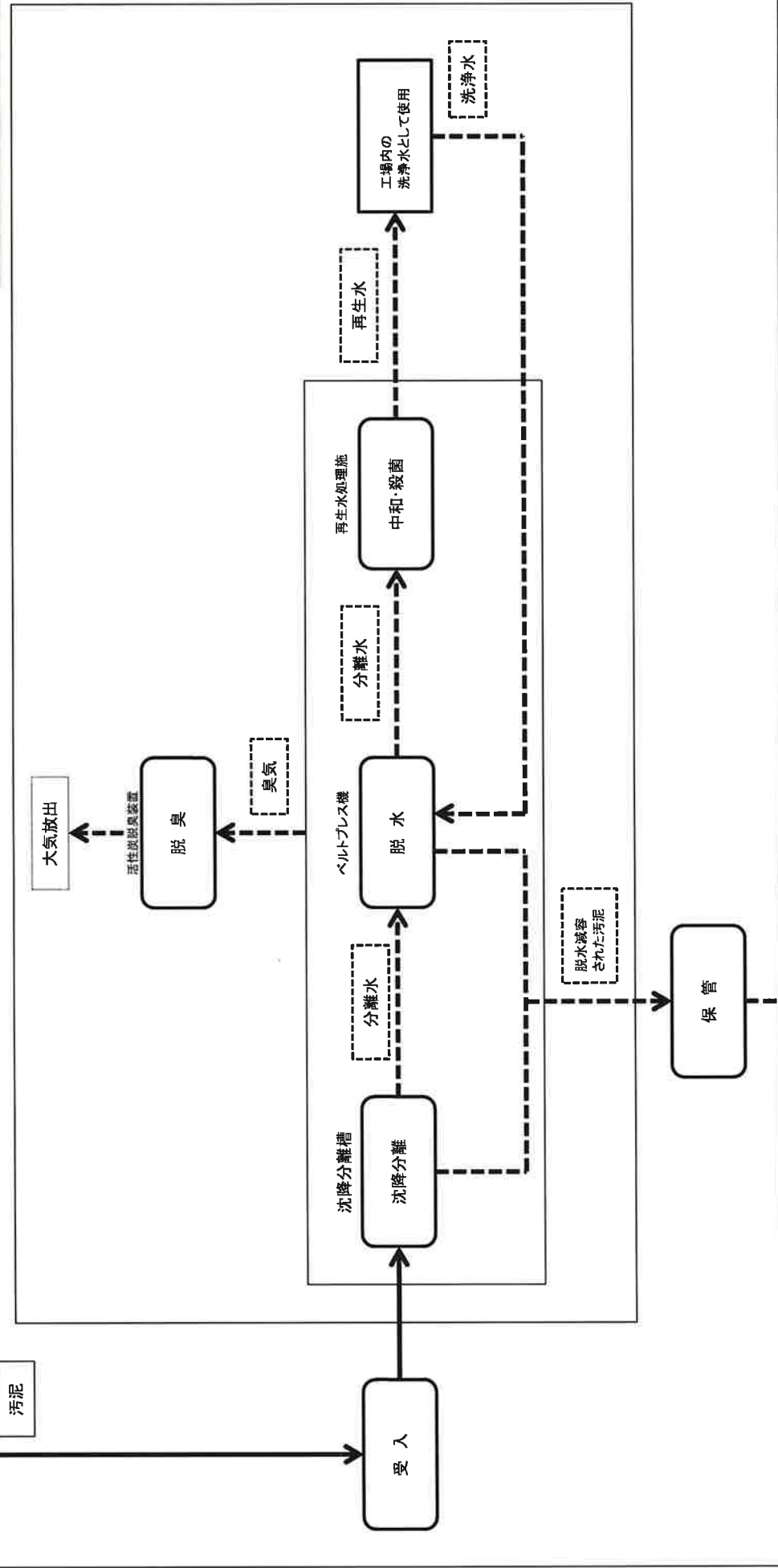
許可番号：産業廃棄物処分量 神奈川県 第0142008292号

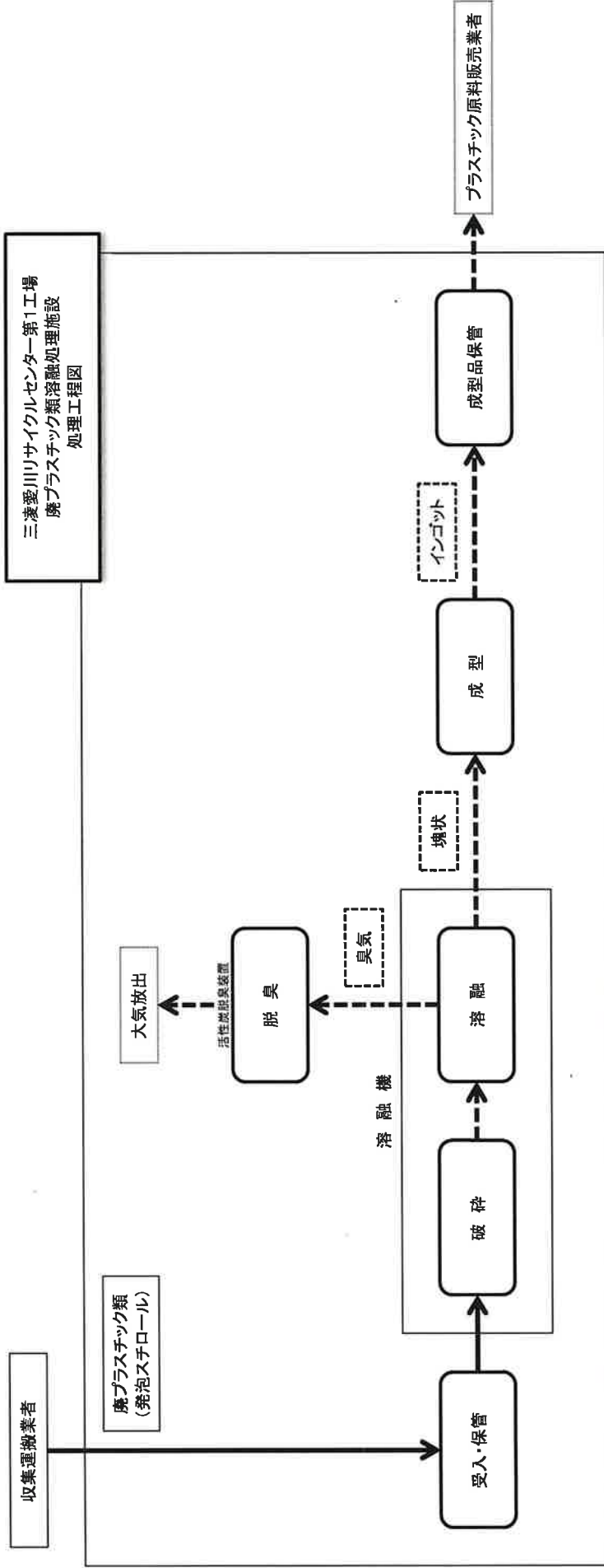
施設の種類	沈降分離・脱水施設
処理する産業廃棄物の種類	汚泥
処理能力	沈降分離施設 9m ³ /日(8時間)
	脱水施設 6.4m ³ /日(8時間)
処理方法	沈降分離方式
	ベルトプレス方式
保管施設	受入汚泥貯留槽 最大保管量 17m ³
	脱水汚泥貯留槽 最大保管量 1m ³
	脱水汚泥保管ピット 保管面積 25m ² 最大保管量26.25m ³

施設の種類	溶融施設
処理する産業廃棄物の種類	廃プラスチック類
処理能力	1.0t/日(8時間)
処理方法	溶融処理方式
保管施設	廃プラスチック類置場(屋内)29m ² ×2 最大保管量214m ³
	プラスチック成型品置場(野外)6m ² 最大保管量4.5t高さ2m

収集運搬業者

三凌愛川リサイクルセンター第一工場
汚泥処理施設
処理工程図





三凌愛川リサイクルセンター 第4工場

神奈川県愛甲郡愛川町中津字大塚下6897番2、6900番2及び3

許可番号：産業廃棄物処分量 神奈川県 第0142008292号

施設の種類	機械選別施設
処理する産業廃棄物の種類	廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、金属くず、 ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、がれき類
処理能力	300t/日(8時間)
処理方法	機械選別施設

施設の種類	破碎施設
処理する産業廃棄物の種類	木くず
処理能力	4.3t/日
処理方法	二軸剪断・引裂式

施設の種類	圧縮施設
処理する産業廃棄物の種類	廃プラスチック類
処理能力	1.26t/日(8時間)
処理方法	手動縦型圧縮減容機

施設の種類	破碎施設
処理する産業廃棄物の種類	廃蛍光管(ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、金属くず、 廃プラスチック類
処理能力	3.6t/日(8時間)
処理方法	二軸式破碎

保管施設			
受入廃棄物ピット			
廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、がれき類			
保管面積 103.28㎡ 最大保管量 171㎡ 保管高さ 4m			
受入廃蛍光管(ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、金属くず、廃プラスチック類)			
保管場所	パレット4枚×1段積み	保管面積 7.84㎡	最大保管量 6.91㎡
廃プラスチック類	パレット15枚×2段積み	保管面積 22.04㎡	最大保管量 47.4㎡
廃プラスチック類	コンテナ 3基×2段積み	保管面積 11.02㎡	最大保管量 23.58㎡
紙くず	コンテナ 3基×2段積み	保管面積 11.02㎡	最大保管量 23.58㎡
木くずピット	保管面積 25.2㎡	最大保管量 25.2㎡	保管高さ 2m
繊維くず	コンテナ 3基×2段積み	保管面積 11.02㎡	最大保管量 23.58㎡
金属くず	コンテナ 3基×2段積み	保管面積 11.02㎡	最大保管量 23.58㎡
金属くずピット	保管面積 25.2㎡	最大保管量 25.2㎡	保管高さ 2m
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず			
コンテナ 6基×2段積み 保管面積 22.04㎡ 最大保管量 47.16㎡			
がれき類ピット	保管面積 22.04㎡	最大保管量 20.93㎡	保管高さ 1.9m
処理残さピット	保管面積 22.04㎡	最大保管量 20.93㎡	保管高さ 1.9m
受入廃蛍光管破砕物(ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、金属くず、廃プラスチック類)			
保管場所	蓋付ドラム缶詰 48缶×1段積み	保管面積 20㎡	最大保管量 5.7t

環境経営方針

環境理念

株式会社三凌商事は、事業活動が地球温暖化に関わっていることを認識し、社員全員で地域社会と地球環境保全に対する取り組みを積極的に推進し、環境負荷の低減に努めます。

環境方針

株式会社三凌商事は、全ての事業活動を通じ環境保全並びにSDGsを重要課題として取り組むと共にコスト削減と企業規模拡大のためのチャンスとして以下の行動指針を定め、環境経営システムを推進し、その実現に取り組めます。

行動指針



1. 省資源・省エネルギーに努めます。

- 再生紙・裏紙の使用・グリーン購入（SDGs 目標 4）
- 電力・水の使用量を削減（SDGs 目標 6）
- エコドライブの推進による使用燃料・二酸化炭素排出量の削減（SDGs 目標 7・13）
- 自社中間処理施設における受託廃棄物のリサイクル率向上（SDGs 目標 12・14・15）
- 自社中間処理施設で使用する化学物質使用量の削減（SDGs 目標 12）

2. 環境関連法規の遵守に誓約します。

- 環境関連の諸法規及び当社が同意した各種協定の遵守（SDGs 目標 11）

3. 環境意識の向上を図ります。

- 社員の環境教育を定期的実施（SDGs 目標 3・4・8・10）
- 地域の環境行事に積極的に参加（SDGs 目標 15）

4. 継続的環境改善を実施します。

- 環境目標・行動計画を設定し、環境経営システムの運用と継続的改善を実施
(SDGs 目標 17)

このエコアクション21環境方針を全社員に周知すると共に、一般にも公開します。

2022年8月1日

代表取締役社長 赤石 賢治

2022年度 環境経営目標と環境経営計画（全社）

Ⅲ 環境活動の内容

NO	活動項目	活動内容	
1	二酸化炭素排出量の抑制 (温室効果ガス排出量の抑制)	電気	① {全社} 月間使用量の把握・掲示
			② {全社} エアコンの温度管理(暖房22℃、冷房28℃)
			③ {全社} 不要照明の消灯(昼休み未使用個所・トイレ)
			④ {全社} 機器・機械類不使用時のOFF(ディスプレイパワーオフ)
			⑤ {全社} 労働時間の見直しと啓蒙
		燃料	① {全社} 月間使用量及び平均燃費の把握・掲示
			② {全社} 車両・建設機械の点検整備
			③ {全社} 車両エコドライブ
		ガス	① {全社} 月間使用量の把握・掲示
② {全社} 朝礼等で節ガスを啓蒙			
2	総排水量の抑制	水	① {全社} 水使用量の把握・掲示
			② {全社} 朝礼等で節水を啓蒙
3	グリーン購入	物品等	① {全社} グリーン購入品目の検討
4	当事業所から排出される廃棄物量の抑制	廃棄物	① {全社} 廃棄物排出量の把握
			② {全社} 朝礼等で分別徹底の啓蒙
			③ {全社} 裏紙使用によるOA用紙の節約
5	受託廃棄物のリサイクル率の増加	廃棄物	① {全社} 廃棄物受託量の把握
			② {愛川支社} リサイクル目標の啓蒙
			③ {愛川支社} リサイクル目標の達成
			④ {愛川支社} リサイクル率の向上(中間処理工場リサイクル率25%)
			⑤ {愛川支社} 処理施設の各種分析の実施

2022年度 環境経営目標と環境経営計画（全社）

I 環境目標

1. 中期計画 2022年6月1日～2025年5月31日(3年間)
2. 基準年 2021年6月1日～2022年5月31日(1年間)
3. 目標 2021年度実績に基づき、削減を下表のとおり設定する。

NO	目標値	単位	2021年	2022年	2023年	2024年	
		%	実績	0.05%削減	0.05%削減	0.05%削減	
1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	1,556,213	1,555,435	1,554,657	1,553,880	
2	総排水量の削減	m ³	3,379	3,377	3,376	3,374	
3	廃棄物の削減	t	994.54	994	994	993	

- * 基準年度:原則前年度実績とする。
- * 二酸化炭素排出量数値を求め、確認・評価すること。
- * 目標値設定については原則2021年度実績を基準とするが、各支社の状況及び従業員の変動等の理由により基準設定を変更する事がある。

II 環境活動の取組

1. [全社]二酸化炭素排出量の削減(温室効果ガス排出量の削減:電気・車両燃料・ガス)
2. [全社]総排水量の抑制(下水道・上水)
3. [全社]グリーン購入品目の検討
4. [全社]当事業所から排出される廃棄物量の抑制(事務所内の一般廃棄物・産業廃棄物)
5. [愛川支社]受託廃棄物のリサイクル率の増加(産業廃棄物)
6. [愛川支社]使用している化学物質名:アクリル酸(高分子凝集剤)
少量のため目標設定はしていないが、収支管理をしています

全社達成状況及びその計画

- 中長期環境目標と2022年度主要な環境活動計画の内容と達成状況及びその評価
 <2022年 6月 1日 ~ 2023年 5月31日までの数値となります>

二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO₂)

活動項目	排出係数	目標値	実績	達成率(%)
電 気	0.468kg-CO ₂ /kWh	98,956	93,729	95
ガソリン	2.320	76,158	82,038	108
軽 油	2.580	1,373,697	1,534,914	112
ガ ス	5.970	6,624	4,660	70
合 計		1,555,435	1,715,341	110

※ 横浜支社はガス設備なし。厚木支社は電気、ガス等の光熱費は家賃に含まれて算出が不可能です。

総排水量の削減 (m³)

活動項目	目標値	実績	達成率(%)
下水道・上水	3,377.0	3,175.0	94

※ 横浜支社・厚木支社を除く。

廃棄物の削減 (kg)

活動項目	目標値	実績	達成率(%)
一般廃棄物	1,946	1,636	84
産業廃棄物	992,093	2,650	2.7
合 計	994,039	4,286	4.3

受託廃棄物のリサイクル率の増加 (%)

活動項目	目標値	実績	達成率(%)
中間処理工場	25	29	116

産廃受託量実績 : 9,959 t

資源化排出量実績 : 2,867 t

総合評価

二酸化炭素排出量の削減としてガソリンや軽油が車両増加に伴い目標を上回る結果となりました。新型コロナウイルス感染症の社会情勢の影響はあるものの、お客様からの廃棄物の問合せ対応で現地確認を行うことが増加したためガソリン使用量が想定以上に伸びたことが原因のため、来年度はそういった状況を分析して目標を立てていきたい。また、廃棄物の削減の目標値について、自社工場解体の廃棄物処理が完了したことから、2023年度より目標値の見直しを行い、実態にあった活動を行う。

2022年8月23日

環境管理責任者 大崎 秀也

2023年度 環境経営目標と環境経営計画（全社）

Ⅲ 環境活動の内容

NO	活動項目	活動内容	
1	二酸化炭素排出量の抑制 (温室効果ガス排出量の抑制)	電気	① {全社} 月間使用量の把握・掲示
			② {全社} エアコンの温度管理(暖房22℃、冷房28℃)
			③ {全社} 不要照明の消灯(昼休み未使用箇所・トイレ)
			④ {全社} 機器・機械類不使用時のOFF(ディスプレイパワーオフ)
			⑤ {全社} 労働時間の見直しと啓蒙
		燃料	① {全社} 月間使用量及び平均燃費の把握・掲示
			② {全社} 車両・建設機械の点検整備
			③ {全社} 車両エコドライブ
		ガス	① {全社} 月間使用量の把握・掲示
② {全社} 朝礼等で節ガスを啓蒙			
2	総排水量の抑制	水	① {全社} 水使用量の把握・掲示
			② {全社} 朝礼等で節水を啓蒙
3	グリーン購入	物品等	① {全社} グリーン購入品目の検討
4	当事業所から排出される廃棄物量の抑制	廃棄物	① {全社} 廃棄物排出量の把握
			② {全社} 朝礼等で分別徹底の啓蒙
			③ {全社} 裏紙使用によるOA用紙の節約
5	受託廃棄物のリサイクル率の増加	廃棄物	① {全社} 廃棄物受託量の把握
			② {愛川支社} リサイクル目標の啓蒙
			③ {愛川支社} リサイクル目標の達成
			④ {愛川支社} リサイクル率の向上(中間処理工場リサイクル率26%)
			⑤ {愛川支社} 処理施設の各種分析の実施

2023年度 環境目標と環境活動計画（全社）

I 環境目標

1. 中期計画 2022年6月1日～2025年5月31日(3年間)
2. 基準年 2022年6月1日～2023年5月31日(1年間)
3. 目標 2021年度実績に基づき、削減を下表のとおり設定する。

NO	目標値	単位	2021年	2022年	2023年	2024年
		%	実績	0.05%削減	0.05%削減	0.05%削減
1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	1,556,213	1,555,435	1,554,657	1,553,880
2	総排水量の削減	m ³	3,379	3,377	3,376	3,374
3	廃棄物の削減	t	994.54	994	4.28	4.28

- * 基準年度:原則前年度実績とする。
- * 二酸化炭素排出量数値を求め、確認・評価すること。
- * 目標値設定については原則2021年度実績を基準とするが、各支社の状況及び従業員の変動等の理由により基準設定を変更する事がある。
- * 廃棄物の削減の目標値を2022年度実績より0.05%減の目標値として定め、2023年度より運用する。

II 環境活動の取組

1. {全社}二酸化炭素排出量の削減(温室効果ガス排出量の削減:電気・車両燃料・ガス)
2. {全社}総排水量の抑制(下水道・上水)
3. {全社}グリーン購入品目の検討
4. {全社}当事業所から排出される廃棄物量の抑制(事務所内の一般廃棄物・産業廃棄物)
5. {愛川支社}受託廃棄物のリサイクル率の増加(産業廃棄物)
6. {愛川支社}使用している化学物質名:アクリル酸(高分子凝集剤)
少量のため目標設定はしていないが、収支管理をしています

環境関連法規への違反、訴訟等の有無 (1)

文書番号	SE3001
調査年月日	2023年6月1日
調査者	矢野 充

2022年度(2022年6月～2023年5月)において、法遵守確認表によるチェックの結果、
下表のとおり違反及び訴訟はありません。

自主的に検査した結果、過去5年間違反はありませんでした。

尚、関係当局よりの違反の指摘も、過去5年間ございません。

NO	環境関連法規等	違反の有無	訴訟の有無	備考
1	特定家庭用機器再商品化法	無し	無し	
2	食品リサイクル法	無し	無し	
3	廃掃法	無し	無し	※
4	下水道法	無し	無し	
5	浄化槽法	無し	無し	
6	自動車Nox・PM法	無し	無し	※
7	毒劇法	無し	無し	
8	道路交通法	無し	無し	※
9	道路運送車両法	無し	無し	※
10	道路法	無し	無し	※
11	東京都条例	無し	無し	※
12	神奈川県条例	無し	無し	※
13	横浜市条例	無し	無し	※
14	川崎市条例	無し	無し	※
15	相模原市条例	無し	無し	※
16	厚木市条例	無し	無し	※
17	町田市条例	無し	無し	※
18	貨物自動車運送事業法	無し	無し	

※印は、当社は特に重視しております。

環境関連法規への違反、訴訟等の有無 (2)

文書番号	SE3001
調査年月日	2023年6月1日
調査者	矢野 充

2022年度(2022年6月～2023年5月)において、愛川工場の法遵守確認表によるチェックの結果、下表のとおり違反及び訴訟はありません。

自主的に検査した結果、過去5年間違反はありませんでした。

尚、関係当局よりの違反の指摘も、過去5年間ございません。

NO	環境関連法規等	違反の有無	訴訟の有無	備考
1	悪臭防止法	無し	無し	※
2	愛川町環境基本条例	無し	無し	
3	資源有効利用推進法	無し	無し	※
4	廃掃法	無し	無し	※
5	水質汚濁防止法	無し	無し	
6	フロン排出抑制法	無し	無し	
7	肥料取締法	無し	無し	※
8	火災予防条例	無し	無し	※
9	労働安全衛生法	無し	無し	
10	消防法	無し	無し	

※印は、当社は特に重視しております。

□代表者による全体評価と見直し結果

指摘月日	2023年8月21日
指摘箇所	目標値の設定
指摘内容	愛川支社リサイクル率について見直し
是正内容	2022年度の愛川支社リサイクル率目標25%について、29%の実績結果となった。 更なるリサイクル率向上のため、次年度のリサイクル率目標の変更について検討する。
是正完了月日	2023年8月28日(月)
是正責任者	環境管理責任者
代表者 確認・記入欄	2023年度は営業部などの事務所移転やそれに伴う車両の減車などを予定しており、環境活動において変化の年になります。各部署のマネジメントも大変かと思いますが、環境経営方針の環境理念、環境方針に則り、着々と運用を進め、継続的改善をお願いします。 <p style="text-align: right;">2023年9月7日(木) 赤石 賢治</p>